



がっこう
学校だより

じゅうてんもくひょう

重点目標 「スマイル100% ~つなげよう 自分のハート♡みんなのハート♡」

2023(令和5)年
やまとしりつしづやしやうがっこう
大和市立渋谷小学校

がっこう
7月号



「6月校外行事の話」

5・6月は梅雨の時期ではありますが、校外行事が予定され、体験学習を中心とした思い出に残る時間を過ごすことができました。知見を体験的に広げ、仲間との絆を深める姿がありました。

5月19日に3年生が横浜動物園「ズーラシア」に遠足に行きました。雨天の予報でしたがお昼ご飯を食べるまでは天気恵まれ、みんなで活動を楽しみ「スマイル」がたくさん見られました。

5月26日には6年生が大和市創造拠点シリウスにて劇団四季による「こころの劇場」に行きました。電車利用と劇の内容とともに、他校の児童とも出会えたことで「スマイル」がたくさん見られました。

6月9日には2年生が学区内の町探検にでかけてきました。地域にある施設に視点を置きながら、みんなで町のよさや課題や工夫を見つける活動に「スマイル」がたくさん見られました。

6月11・12日には、5年生が宿泊移動教室(いわゆるキャンプ)に県立愛川ふれあいの村に行きました。雨も自然体験の一つとしながら絆づくりのプログラムと親元を離れた生活体験を過ごしてきました。様々な新しい発見と友達と過ごす時間に前向きな「スマイル」がたくさん見られました。

6月16日には1年生が町探検で学区内を歩きました。公園について視点を置きながら日差しのある中、みんなで学区をたくさん歩き「スマイル」がたくさん見られました。

6月19日には4年生が引地台公園の近くの環境管理センターに社会科見学に行きました。日頃、みんなで学んでいる課題について、ゴミ処理の現場の貴重な体験に「驚き」と「スマイル」がたくさん見られました。

校長

「熱中症対策の話」

6月の中旬までは比較的雨も多く涼しい日が続き、熱中症を心配する必要が少ない状況だったので安心しておりました。しかし、最近30℃を超える真夏日も増えてきており、熱中症対策が必要な時期が本格的に始まっています。

5月にコロナウイルスの扱いが改められ、「マスクの扱い」は任意での扱いになりました。しかし、実態としてはまだ「常時マスクを外せない」児童の姿も見られます。街を歩く大人も同様であることから、場面や体調に応じて自身で考えて着脱する、自己の判断で使用することが、新しい当たり前になったのだと感じます。

しかしながら、タイトルにある「熱中症対策」は命に係わる優先案件です。気象の状況や活動の内容や環境に応じて、児童に「熱中症対策のためにマスクを外しましょう」と伝え、命を守るために必要な場面が出てきます。日頃の体調管理とともに、場面における熱中症対策については、ご家庭でも話題にいただくと幸いです。